

2025年国際博覧会の誘致に関する決議

国際博覧会は、人類が抱える地球的規模の課題に対し、世界中から英知を一堂に集め、解決方策を提言する場であり、新しい時代を生きる知恵を広く発信することにより、世界と日本の平和的発展に大きく寄与することが期待されている。

現在、我が国は、2025年国際博覧会の開催国に立候補し、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとして、関西地域の大阪を会場に開催することを目指している。

本県と関西圏は、江戸幕府の命を受けて河村瑞賢が開拓した西廻り航路により酒田港と堺港が直結し、北前船交易によって多くの物資と文化が運ばれ、経済的・文化的に互いに繁栄してきた。大阪を会場とした国際博覧会の開催が実現すれば、山形空港の大阪便や庄内空港の羽田便を利用する等により、関西圏のみならず本県への外国人観光客の増加も期待できるなど、開催実現の喜びを共に分かち合えるものと確信する。

よって、本県議会は、大阪・関西における2025年国際博覧会の開催を心から希望し、2025日本万国博覧会誘致委員会の誘致実現に向けた活動を全面的に支援、協力するものである。

以上、決議する。

平成30年3月15日

山形県議会